



ソーラーシェアリング(営農型太陽光発電)と持続可能な農業の可能性」



2050年のカーボンニュートラル(CO2排出実質ゼロ)目標に向けて、あらゆる施策が進められているなか、その一つとして「ソーラーシェアリング(営農型太陽光発電)」が注目されています。農業問題、エネルギー問題、地域活性化、持続可能な開発(SDGs)など様々な課題の解決に寄与するといわれる一方で、それぞれに抱える問題もあり普及の加速化には至っていません。

今回の学習会では、ソーラーシェアリングの第一人者である千葉エコ・エネルギー株式会社の馬上さんより、再生可能エネルギー発電と食料生産の両立による持続可能な農業の可能性についてお話を聞きます。また、太陽光発電についての最新動向や、ソーラーシェアリングと農業を取り巻く現状、農産品価格と農業所得と私たちの生活との関係などについて学び、未来に向けた課題解決を目指す取り組みの後押しとなるような消費者の行動につなげていきます。



**参加費
無料です**

【日時】 1月25日(水) 10時30分~12時00分

〔Zoomを活用したオンライン学習会〕

【プログラム】

「ソーラーシェアリング(営農型太陽光発電)と持続可能な農業の可能性」

【講師】 馬上 丈司 さん(千葉エコ・エネルギー株式会社代表取締役)

【定員】 100人 ※事前申し込みが必要です。定員になり次第締め切ります。

【参加費】 無料

【最終締め切り】 1月23日(月) 13時

【申込方法】(必ず事前にお申込みください)

① Googleフォームへ入力

<https://forms.gle/RymcjinWvWbhPzfd7>

② 事務局へメール送信 madoka.taki@shodanren.gr.jp (滝)

参加ご希望の方は、上記メール宛先に「団体名、お名前、メールアドレス、電話番号」を記入の上、必ず事前にお申込みください。

※Zoom会議の詳細は、学習会前日の24日までに申し込みの方にご連絡いたします。

〔参加用URL〕は登録された方限りとさせていただきます他の方への転送はできません。

いただいた個人情報はこの学習会のみ利用させていただきます。